

## 1. ボランティア活動に参加しよう（1年生は生徒手帳 をみて見よう）

ボランティア活動とは、国際貢献や福祉などさまざまな分野の活動だけでなく、ESD に関わる諸活動がすべて当てはまり、私たちの身近な活動がたくさん含まれています。たとえば、本校で行われている、エコキャップ運動・書き損じハガキ回収・清掃美化活動・国際交流活動・チャレンジ理科教室・東北支援活動などが対象となります（詳しくは担当の先生まで）。

本校はユネスコスクールに加盟していますので、一定時間数のボランティア活動に参加した人は、日本ユネスコ協会からボランティア活動認定証を発行してもらえます。

## 2. ボランティア活動認定証（日本ユネスコ協会）の発行手続き

学校やボランティアを主催する団体において、ボランティア活動約 1~2 時間を 1 ボランという単位で認定し、30 ボランに達成すると、日本ユネスコ協会からボランティア活動認定証が発行されます。ボラン認定対象の活動に参加したら、生徒手帳もしくはユネスコパスポートの記録ページ【下記参照】に必要事項を記録し、担当者から押印してもらいます。ボラン（数）の認定を受けるためには、本校で企画・実施される活動については、本校の担当者印が必要となります。ユネスコ協会やその他団体でボラン認定できる活動については、当該団体の担当者の認定印が必要となります（詳しくは担当の先生まで）。30 ボランを達成したら、本校のユネスコスクール・コーディネーター（ユネスコ担当者）に申請書等必要書類を提出すれば認定証が発行されます【年度末に学校で一括申請します】。

### ※ボラン（ボランティアポイント）の認定基準

1 日を単位とし、 1~2 時間未満・・・1 ボラン

2 時間以上・・・2 ボランとします。

（例）東北支援活動で駅前街頭募金 1 時間に従事（1 ボラン認定）

街頭清掃活動で 1 日では 1 時間に満たないが 1 か月で 2 時間以上の活動になるもの（2 ボラン認定）。

【記入例 1 年生：生徒手帳・2 年生：ユネスコパスポート】

日付 2014.7.23	活動数 (1日) 1 回 ボラン	場所 東北被災地
活動団体 プロジェクト 春の復興 2014		
ボランティア内容 被災地支援ボランティア		
気づき・感想 養殖場の方が、「君たちに手伝ってもらうことが、すぐに復興につながるわけではない。でも、この活動を通じてここに意味があるから、僕も受け入れている」とおっしゃっていました。本当にありがとうございます。引き続き、より多くの人が関わるプロジェクトになることを願います。		
		印/サイン 印

（例）東北プロジェクトの参加者  
募金活動：1 ボラン  
事前研修：2 ボラン  
東北（現地）での活動  
午前：2 ボラン  
午後：2 ボラン  
それぞれ記録し、感想を書いておく。

担当の先生から印鑑を押してもらう